

ハウスの点検・補修等を確実に実施し、豪雨や台風の接近に備えましょう

【点検項目】

項目
【事前の対策】
① 谷樋や柱等の腐食、サビ、留め金具の緩み、被覆材や出入り口等を点検し、必要な補修を行う。 ハウス内部に斜材等を設置し、構造強化を行う。
② ハウス周辺の地面は、雨水の滞留やハウス内侵入を防ぐよう整備する。 谷樋、縦樋及び排水溝は雨水を速やかに排除できるよう清掃する。
③ 停電が発生した場合に備え、天窓・側窓の手動換気やカーテンの手動開閉について手順を確認し、 操作器具や足場を準備しておく。
【直前の対策】
④ 飛来物による被覆材の損傷を防ぐため、ハウス周辺は清掃し、片付けておく。 特にガラス温室周りは入念に行う。
⑤ 天窓、サイド部や谷部等の換気部は完全に締めておく。出入口は補強や戸締まりを実施する。
⑥ 停電が発生した場合に備え、寒冷紗等の設置で高温を防止し、かん水に用いる水は必要量を貯水 しておく。非常用電源が確保できる場合は、事前に動作確認を行う。
⑦ 強風時は、閉口部や吸気孔を塞いで換気扇を排気運転し、減圧する。
⑧ 倒壊の危険がある強風が予想されるときは、被覆材を撤去しておく。

【チェックリスト】

項目	チェック
【情報収集】	
① 最新の気象情報、警報、注意報を常にチェックしましょう。	
【ハウス周辺の整備】	
② 周辺から飛来が予想されるものを片付けましょう。	
③ 燃料タンク・ガスボンベ等をしっかりと固定しましょう。	
④ 施設周辺の排水溝やハウスの谷樋、縦樋等のゴミを取り除きましょう。	
【停電対策】	
⑤ タンクにかん水用水を貯水しましょう。	
⑥ 自動換気(天窓、側窓)・遮光カーテンの手動開閉の操作器具や足場を準備しましょう。	
⑦ (発電機を持っている場合)非常用発電機を養液栽培装置、環境制御装置に接続しましょう。	
【破損・倒壊対策】 ※次の点に留意しましょう。	
⑧ 被覆材のたるみや破れはありませんか。	
⑨ 換気部(サイド部、谷部)、被覆材の隙間等の風の吹き込み口となる箇所はありませんか。	
⑩ ハウスバンド、被覆材の留め金具に緩みはありませんか。	
⑪ 基礎部、接続部分、谷樋・柱に腐食・サビはありませんか。	
⑫ 準備していた斜材を設置するなど応急的な補強はしましたか。	
⑬ (換気扇のあるハウス)換気扇をまわして排気し、ハウス内を減圧していますか。	